****
★☆★☆★ メルマガ 素形材（第４０９号）★☆★☆★　【発行日：2023 年 11 月 17 日】
****

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】
Ａ-1. 素形材技術研修講座「鋳鉄の生産技術」のご案内　New★
Ａ-2. 令和５年度「素形材産業貢献表彰」の受賞者決定!!
Ａ-3.「素形材産業技術賞」の受賞技術を経産省で紹介・展示
Ａ-4. 素形材技術セミナー「鋳鉄品の鋳造欠陥現象の原因追求とその対策」
Ａ-5. 月刊誌「素形材」2024 年 1 月号特集掲載原稿募集【締切延長：11 月 24 日】
～　特集タイトル、募集内容をリニューアル！～
Ａ-6. 素形材技術セミナー
「金属プレス加工のデジタルトランスフォーメーション（DX）・第 2 弾
中小製造業が IT ベンダーを活用する際の『心得』と『成功事例』」のご案内
Ａ-7. 素形材技術研修講座「鋳鉄の鋳造方案技術」のご案内　締切迫る！！

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】
Ｂ-1. 月刊誌「素形材」令和 5 年 11 月号（Vol.64,No.11）予告　New★

Ｃ．素形材業界関連ー募集・トピックスー【●●☆●】
Ｃ-1. 第 434 回講習会 第 29 回最先端の研究室（工場）めぐり
「最先端をリアルに学ぶ 工作機械開発最前線 – DMG 森精機 」
【公益社団法人 精密工学会】
Ｃ-2. 第 354 回塑性加工シンポジウム「極限材料創製・加工技術の現状と展望」
ー衝撃・超高速・超高圧力を用いる加工の世界ー
【一般社団法人日本塑性加工学会】
Ｃ-3. 第 95 回塑性加工技術フォーラム
「カーボンニュートラルに向けた製造業の最前線」
【一般社団法人日本塑性加工学会】
【一般社団法人日本鍛圧機械工業会】
Ｃ-4. 基礎講座　人材育成のための「パイプ材のプレス加工・基礎講座」2023
【一般社団法人日本金属プレス工業協会】
Ｃ-5. 第 94 回 塑性加工技術フォーラム
「CAE・計測の同化技術と機械学習を介した新たな展開」
【一般社団法人日本塑性加工学会】
Ｃ-6. 第 18 回エレクトロヒートシンポジウム〈Web 開催
「GX 実現に向けて　どうする、どうなる？　産業電化」
【一般社団法人日本エレクトロヒートセンター】

Ｄ．素形材産業政策関連ートピックス・募集等ー【●●●☆】
Ｄ-1. 統計　【経産省】New★
Ｄ-2. 経済産業省関係令和５年度補正予算の概要　【経産省】New★
Ｄ-3. 挑戦する中小企業の経営改善・再生支援強化会議を開催しました　【経産省】New★

※※※

∞∞∞

https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

のような項目に関して、経験豊かな講師の先生方からお話を聴ける絶好の機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

【講義項目】
①鋳造欠陥の見方、見分け方
②その欠陥の生い立ち
③製造工程の変化と欠陥との関係(溶湯化学成分や生砂などの変化)
④鋳造に関する原理原則
⑤工程管理を行うためのデータの見方
⑥鋳造欠陥によって鋳物製品の機能は損なわれてしまうのか
⑦お客様に鋳物を使っていただくために、鋳物製造者が理解しておくべき鋳物の強度、機能、性質と鋳造欠陥との関係等

■日　時　令和5年12月7日(木)　9:50～17:00　オンラインセミナー

コーディネーター　元岩手大学　山田　聡　氏

開会の辞
１．鋳造欠陥現象の概論と材質不良
　岩手大学　堀江　皓　氏
２．鋳造欠陥を事前に防ぐ、各工程の管理項目および管理特性
　小林技術士事務所　小林良紀　氏
３．SEM/EDSによる鋳造欠陥(主に鋳型が原因となる鋳造欠陥)の分析
　(株)ツチヨシ産業　黒川　豊　氏
４．鋳造欠陥の強度への影響と検査方法を考える
　旭川工業高等専門学校　堀川紀孝　氏
５．溶湯に起因する鋳造欠陥対策と鋳造方案の基本的な考え方
　栗熊技術事務所　栗熊　勉　氏
６．鋳鉄製造工程管理の重要性
　元岩手大学　山田　聡　氏
７．総合質疑

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1786/202310301636159446.pdf

■センターの技術セミナーのスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/110

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

月刊誌「素形材」2024年１月号に特集「わが社の素形材新技術/新商品最前線」を今年度も企画しました。
◇自社で開発(他社、他機関との共同も含む)されたあるいは実用化された素形材技術、現場改善または製品について、開発の目的、内容及び成果を紹介してください。
◇これまで「わが社の素形材技術最前線」と題して募集しておりましたが、自社の技術改善事例や従来よりも差別化した製品などをもっと気軽にエントリーして頂きたく、特集題目を変更しています。
■掲載の仕様は１テーマ・１ページ（図表、写真含む）で、１社３テーマまで掲載できます。
■応募締切は更に応募いただきやすく【11月24日に延長】しました。
■また本特集の掲載を経由して、次年度の素形材産業技術賞へのご応募も可能です。素形材センターが応募書類の作成をお手伝いします。
【応募方法】
応募方法の詳細・応募用紙等は、下記をご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/30/
【お問合せ・原稿提出先】
一般財団法人素形材センター 業務部　E-mail：gyoumu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

≪IT ベンダー活用による成功事例≫
4. 皆が幸せになるスマートファクトリーを目指して
(株)武井製作所 代表取締役　武井 哲郎　氏
5. アウトソーシング活用による少ない人数での DX 推進
(株)遠藤製作所 取締役 経営戦略室　遠藤新太郎　氏
セブンシックス(株) 技術部　　郡司 翔平　氏
6. ツバメックスの TADD システム開発
(株)ツバメックス　開発部　荒井善之　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1785/202310101434232109.pdf

■センターの技術セミナーのスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/110/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

12月19日(火)
球状黒鉛鋳鉄の中･小物鋳造方案　　(有)張技術事務所　張　　博　氏
特殊鋳造法の特徴と方案　　栗熊技術事務所　　栗熊　勉　氏

12月20日(水)
工場見学　(株)木村鋳造所　御前崎工場　調整中

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1810/202309041638598004.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

※※※

Ｃ．素形材業界関連－募集・トピックス－【●●☆●】

∞∞∞

◆定　員：60 名（対面 20 名 / Web 参加 40 名）（定員になり次第締切ります。）
◆締　切：2023 年 12 月 4 日

■詳細・申込については下記 URL をご覧下さい。
詳細　https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1380
申込　https://www2.jstp.jp/event/event-entry.php?event_id=1380

∞∞∞

◆締　切：【基礎編】11 月 14 日（火）
　　【実際編】12 月 05 日（火）

■参加費・詳細・申込：下記 URL をご覧下さい。
　詳細　http://www.nikkin.or.jp/news/202310_2023-online-presspipe-1.html
　申込
https://4ac9c774.form.kintoneapp.com/public/17521f97311cd2cf34891567713e87a62dd7a5fd8a1e774d13104ecb27b7cd4d

∞∞

C-5. 第 94 回 塑性加工技術フォーラム
「CAE・計測の同化技術と機械学習を介した新たな展開」
【一般社団法人日本塑性加工学会】

近年、塑性加工 CAE では実験と同化させた解析による材料パラメータの同定が盛んに行われています。CAE を測定技術の一つとみなすことで、変形や破壊が生じるような不均一な変形分布が発生する実験においても、変形や破壊に関連する材料パラメータを正確に特定することが可能です。本フォーラムでは、このような実験同化型の CAE による加工硬化や延性破壊に関連する材料パラメータの同定について、講師の方々から事例を紹介していただきます。通常の引張試験では測定できないような、大変形域における加工硬化や材料の軟化、硬化、および硬さ試験との同化によって実現された超局所領域の変形特性などが同化型 CAE により明らかにされています。また、同化解析の究極の形態として、部品形状や材料種のみを入力とするパラメータレス解析についても探求していきます。同化解析の基礎となる内部構造の 3 次元観察手法をはじめ、FEM をディープラーニングで置き換える方法/サロゲート FEM に関する事例を紹介いただき、パラメータレスとなるこの手法にて完全な実験同化を実現する可能性を議論したいと思います。

◆日　時：2023 年 11 月 29 日（水）　10:55～16:00
◆会　場：鳥取大学 広報センター2 階 スペース C
◆定　員：50 名（定員になり次第締切ります。）
◆締　切：2023 年 11 月 20 日
◆参加費：正会員・賛助会員・協賛学協会個人会員　8,000 円、学生会員　4,000 円
　　一般　12,000 円、会員外学生　6,000 円

■詳細・申込については下記 URL をご覧下さい。
　詳細　https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1378
　申込　https://www2.jstp.jp/event/event-entry.php?event_id=1378

∞∞

C-6. 第 18 回エレクトロヒートシンポジウム〈Web 開催〉
「GX 実現に向けて　どうする、どうなる？　産業電化」
【一般社団法人日本エレクトロヒートセンター】

WEB 上に特設サイトを設け、基調講演、特別講演、及びエレクトロヒートに関係する技術発表、技術出展などの映像・コンテンツを掲載します。シンポジウム開催期間中は、無料で、どなたでも、いつでも、何度でもご覧いただけます。
当シンポジウムにより、エ省ネルギー・脱炭素への取り組みに寄与するとともに、生産性

向上など製造プロセスの革新につながる「エレクトロヒート技術 」についての理解を深めてただければと存じます。

◆開催期間：2023 年 11 月 1 日(水)～30 日(木)

■詳細については下記 URL をご覧下さい。
https://jeh-center.org/18thEHsympo.html

※※※

****
■「メルマガ素形材」は、基本、毎月２回程度で発行致します。
　次回をお楽しみに！
■「素形材業界関連―募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、
「１.件名　２.主催者名　３.概要　４.HP リンク先」
　を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。
■登録内容の変更、配信停止希望はこちら(メルマガの申込 / 配信停止ページ)から
ご連絡下さい。
　https://www.sokeizai.or.jp/pages/114/
■お問合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらからご連絡下さい。
　gyoumu@sokeizai.or.jp
■メルマガ 素形材は、今回で第４０９号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。
読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡下さい。
****
■発行元：〒105-0011　東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3 階 301 号室
一般財団法人 素形材センター
TEL：03-3434-3907　FAX：03-3434-3698　http://sokeizai.or.jp/
****
※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。